

「教学マネジメント」実践事例セミナー

(主催) 溝上研究室・株式会社リアセック

日時 2022年3月4日(金) 16:30～18:00

定員 100名
※申込先着順開催方法 オンライン配信
(Zoomウェビナー)参加対象 大学・短期大学等 教職員
高校・高等専門学校

参加費 無料

教育の質向上に向けて『学修成果の可視化』が求められる中、大学の教育成果をより長期的な視点から検証し『大学教育がその後の人生にどのように役立っているのか』というテーマへの関心が高まっています。

2021年12月に発刊した『PROG白書2021』では、13大学の卒業生に追跡調査を行った結果、学生時代に身に付けた専門知識や汎用的能力が現在の仕事に繋がっていることが明らかになりました。

本セミナーでは、調査結果の概要を報告すると共に、「教学マネジメント」の実践事例発表、有識者との意見交換の場をご用意しました。今後の高等教育の在り方についての示唆を提供する場となると同時に、各大学・短期大学等における教学マネジメントの在り方を考え、実践への契機になることを願っております。

多くの高等教育機関の皆様に、ぜひ参加賜りますようご案内申し上げます。



▼「教学マネジメント」実践事例セミナー 主なプログラム

① 調査報告

「大学での学びは、社会での活躍と人生に繋がることが解明された」

～ 13大学の卒業生追跡調査のデータ分析結果報告 ～

株式会社リアセック 取締役 松村 直樹

- ・大学で身に付けた能力と、卒業後の仕事満足度や評価との関連性
- ・正課活動や大学生生活、科目習得度と汎用的能力の伸長への影響度
- ・2014年～2020年 大学1年生経年データから見るコンピテンシー傾向

② 事例発表

「総合大学の多彩な教育活動における社会人基礎力の育成事例」

～エビデンスデータを活用した教学マネジメントの取組～

甲南大学 副学長(教育担当)・全学教育推進機構長 佐藤 泰弘 氏

- ・ジェネリックスキル測定やIRデータを活用した学修成果を多面的に可視化する取組
- ・教学マネジメントにおけるエビデンスデータを活用した取組

セミナー全体進行
モデレーター学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学学長・教授
溝上 慎一 氏

▼参加お申し込み方法

以下URLまたは右のQRコードからアクセスの上、専用フォームからお申込みください。

<https://onl.la/E2XhF3p>

※セミナー当日にご参加できない方にも、後日動画視聴のご案内をお送りしますので、こちらからお申込みをお願いします。



「教学マネジメント」実践事例セミナーに関するお問合せ先

株式会社リアセック info@riasec.co.jp

